

会員の異動状況

	平成18年2月現在	平成17年2月現在	増減
名誉会員	42名(含国外17)	41名(含国外16)	+ 1
正会員	4,134名	4,077名	+ 57
外国会員	25名	25名	0
賛助会員	27社	29社	- 2
入会	正165名		
退会	正108名 (含除名43名)		

物故会員(50音順)-敬称略-

名誉会員 ふじの ひろし
藤野 博

正会員 あきやまたいちろう いまさわ よしゆき おかざき みつお きさき よしゆき
秋山太一郎、今澤 義行、岡崎 満雄、木崎 義行、

まつうら まさあき むらた まさお
松浦 正明、村田 政勇 (以上 7名)

会議に関する事項

1. 理事会

平成17年度第1回 平成17年4月14日(木)
新高輪プリンスホテル 国際館パミール1F『白玉』

議事(1) 理事長の選出

平成17年度第2回 平成17年4月15日(金)
新高輪プリンスホテル 国際館パミール1F『白玉』

議事(1) 常任理事の選出
(2) 専門医認定委員、委員長の指名
(3) 各種委員会の委員長および担当理事の推薦
(4) 認定施設認定委員の推薦
(5) 各種委員会委員の件
(6) 次回理事会日程の件

平成17年度第3回 平成17年7月4日(金) 東京ステーションホテル『桜の間』

議事(1) 前回議事録・議事要録確認の件
(2) 第14回基礎学術集会の件
(3) 第49回総会・学術集会報告の件
(4) 第15回基礎学術集会の件
(5) 会務分担と各種委員会委員の調整
(6) 平成17年度各種委員会活動方針並びに予算案の件
(7) 各種委員会報告の件

- (8) 専門医認定制機構の件
- (9) 会費滞納者除名に関する件
- (10) 新入会員・退会会員の件
- (11) その他

平成17年度第4回 平成17年10月13日(木)
高輪プリンスホテルさくらタワー コンフィレンスフロア『N1~4』

- 議 事
- (1) 前回議事録・議事要録確認の件
 - (2) 第14回基礎学術集会の件
 - (3) 第49回総会・学術集会報告の件
 - (4) 第15回基礎学術集会の件
 - (5) 第48回総会・学術集会報告の件
 - (6) 平成17年度会計中間報告の件
 - (7) 各種委員会報告の件
 - (8) (社)日本形成外科学会創立50周年記念行事等について
 - (9) 「骨固定式骨導補聴器」に関する要望書の件
 - (10) 新入会員・退会・除名会員の件
 - (11) その他

平成17年度第5回 平成18年2月13日(月)東京ステーションホテル『桜の間』

- 議 事
- (1) 前回議事録・議事要録確認の件
 - (2) 第14回基礎学術集会の件
 - (3) 第49回総会・学術集会報告の件
 - (4) 第15回基礎学術集会の件
 - (5) 第50回総会・学術集会報告の件
 - (6) 平成17年度収支見込決算ならびに平成18年度予算大綱
 - (7) 第28回専門医試験結果について
 - (8) 各種委員会報告の件
 - (9) 名誉会員等推戴に関する件
 - (10) IPRAS 理事交代の件
 - (11) 評議員選挙管理委員会設置に関する件
 - (12) 新入会員・退会会員の件
 - (13) (社)日本形成外科学会創立50周年記念行事等について
 - (14) 専門医認定制機構ヒアリング評価結果について
 - (15) 会費滞納者除名に関する件
 - (16) その他

2. 評 議 員 会

平成17年度定例評議員会 平成17年4月12日(火)
新高輪プリンスホテル 国際館パミール1階『瑞光』

- 議 事
- (1) 平成16年度年次報告の件
 - (2) 平成16年度収支決算の件
 - (3) 平成17年度事業計画の件
 - (4) 平成17年度収支予算の件
 - (5) 定款改定に関する件
 - (6) 名誉会員等推戴の件
 - (7) 第48回通常総会・学術集会の件
 - (8) 第49回(次期)通常総会・学術集会の件

- (9) 第 5 0 回 (次次期) 会長候補者選出の件
- (1 0) 第 1 4 回基礎学術集会の件
- (1 1) 第 1 5 回 (次期) 基礎学術集会の件
- (1 2) 第 1 6 回 (次次期) 基礎学術集会会長候補者選出の件
- (1 3) 次期役員 (理事・幹事) 候補者選出の件
- (1 4) 次期専門医認定委員選出の件
- (1 5) 日韓形成外科学会の件
- (1 6) 日中形成外科学会の件
- (1 7) 会費滞納者除名の件
- (1 8) 評議員提出議題の件
- (1 9) その他

3 . 総 会

平成 1 7 年度通常総会 平成 1 7 年 4 月 1 4 日 (木)

新高輪プリンスホテル 国際館パミール 3 階 『北辰』

- 議 事
- (1) 平成 1 6 年度年次報告の件
 - (2) 平成 1 6 年度収支決算の件
 - (3) 平成 1 7 年度事業計画の件
 - (4) 平成 1 7 年度収支予算の件
 - (5) 定款改定に関する件
 - (6) 名誉会員承認の件
 - (7) 第 4 8 回通常総会・学術集会の件
 - (8) 第 4 9 回 (次期) 通常総会・学術集会の件
 - (9) 第 5 0 回 (次次期) 会長候補者選任の件
 - (1 0) 第 1 4 回基礎学術集会の件
 - (1 1) 第 1 5 回 (次期) 基礎学術集会の件
 - (1 2) 第 1 6 回 (次次期) 基礎学術集会会長候補者選任の件
 - (1 3) 次期役員 (理事・幹事) 候補者選任の件
 - (1 4) 次期専門医認定委員承認の件
 - (1 5) 日韓形成外科学会の件
 - (1 6) 日中形成外科学会の件
 - (1 7) 会費滞納者除名の件
 - (1 8) 評議員提出議題の件
 - (1 9) その他

事 業 報 告

(1) 第 4 8 回日本形成外科学会総会・学術集会

会 期：平成 1 7 年 4 月 1 3 日 (水) 1 4 日 (木) 1 5 日 (金)

会 場：新高輪プリンスホテル (東京)

会 長：保阪 善昭 昭和大学医学部形成外科学教室教授

下記の招請講演、特別講演、招待講演、教育講演、シンポジウム、教育セミナー、研究発表、形成外科看護セミナーが行われた。

【招請講演】 第 2 日 4 月 1 4 日 (木)

司会 千葉大学形成外科 一瀬 正治

『世界の中の日本』

作家、日本財団会長 曾野 綾子

- 【特別講演 1 - 】 第 2 日 4 月 1 4 日 (木)
司会 慶応義塾大学形成外科 中島 龍夫
「 Personal Reflections on Repair of Bilateral Cleft Lip 」
Director, Craniofacial Centre, Children's Hospital, Boston, USA
John B. Mulliken, M.D.
- 【特別講演 1 - 】 第 2 日 4 月 1 4 日 (木)
司会 東京女子医学大学形成外科 野崎 幹弘
「 Update on Vascular Anomalies 」
Director, Craniofacial Centre, Children's Hospital, Boston, USA
John B. Mulliken, M.D.
- 【特別講演 2】 第 3 日 4 月 1 5 日 (金)
司会 北海道大学形成外科 杉原 平樹
「 Prognostic Variables in Melanoma 」
Clinical Professor of Pathology, Harvard Medical School (MGH), Boston, USA
Martin C. Mihm Jr., M.D.
- 【特別講演 3】 第 3 日 4 月 1 5 日 (金)
司会 徳島大学形成外科 中西 秀樹
「 Aesthetic Considerations in Reduction Mammoplasty 」
Medical Advisor Quebec Workmen's Compensation Board, Quebec, Canada
Pierre Langlois, M.D.
- 【特別講演 4】 第 1 日 4 月 1 3 日 (水)
司会 聖マリアンナ医科大学形成外科 熊谷 憲夫
「 Surgical Treatment of Big Defects 」
Professor, Dept. of Plastic & Reconstructive Surgery,
Saint-Louis Hospital, Paris University, France
Jean-Marie Servant, M.D.
- 【特別講演 5】 第 1 日 4 月 1 3 日 (水)
司会 杏林大学形成外科 波利井 清紀
「 Aesthetic and Reconstructive Breast Surgery - Evolution and State of the Art 」
Assistant Clinical Professor Plastic Surgery Vanderbilt University
School of Medicine Nashville, USA
G. Patrick Maxwell, M.D.
- 【招待講演 1】 第 1 日 4 月 1 3 日 (水)
司会 近畿大学形成外科 上石 弘
『 Body Contouring Surgery Today 』
Associate Professor, Dept. of Plastic & Reconstructive Surgery,
Belgrade University, Serbia and Montenegro
Miodrag M. Colic, M.D.
- 【招待講演 2】 第 3 日 4 月 1 5 日 (金)
司会 東京慈恵会医科大学形成外科 栗原 邦弘
『 The Progress of Personal Approach for the Nose Deformity of Unilateral and
bilateral Cleft Patients 』
Professor, Dept. of Plastic & Reconstructive Surgery

Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea
Beyoung Yun Park, M.D.

【招待講演 3】 インターナショナルフォーラム
Dept. of Plastic and Reconstructive Surgery, Shanghai Ninth
People's hospital, Shanghai Second Medical University, China
Xiaoxi Lin, M.D.

【招待講演 4】 インターナショナルフォーラム
Birmingham Children's Hospital and Queen Elizabeth Hospital,
Birmingham, UK.
Hiroshi Nishikawa

【教育講演】 第 1 日 4 月 13 日 (水)
司会 川崎医科大学形成外科 森口 隆彦
『Insect Integument, Structure, Function-Genetical Studies.』
Universite de Paris-Sud and CNRS, Orsay, Paris, France.
Jean-Marc Jallon

【教育セミナー 1】 第 3 日 4 月 15 日 (金)
司会 信州大学形成外科 松尾 清
『The Concept of Muller Muscle-Levator Aponeurosis Advancement Procedure
in Blepharoptosis Surgery』
Dept. of Plastic Surgery, Daegu Catholic Medical Center, Korea
Dae hwan Park, M.D.

【教育セミナー 2】 第 3 日 4 月 15 日 (金)
司会 香川大学形成外科 井川 浩晴
『顎裂部骨移植の実際』
昭和大学医学部形成外科学教室 大久保 文雄

【教育セミナー 3】 第 3 日 4 月 15 日 (金)
司会 新潟大学形成外科 柴田 実
『Open rhinoplasty : seeing properly is just an entrance a way』
Dept. of Plastic Reconstructive and Aesthetic Surgery, Ataturk Training and
Research Hospital, Ankara, Turkey
Mehmet Oguz Yenidunya, M.D.

【インターナショナルフォーラム】 第 3 日 4 月 15 日 (金)
『Treatment of Vascular Malformation - Mainly on the Diagnosis and
司会 東京大学形成外科 光嶋 勲
東京警察病院形成外科 大森 喜太郎
Management of High-flow Vascular Malformation. - 』

IF-1 Invited lecture

The Role of Photodynamic Therapy in the Treatment of
Port-Wine Stains: An Update
Treatment strategy of Extracranial Arteriovenous
Malformations by stages
Professor, Dept. of Plastic and Reconstructive Surgery,

Shanghai Ninth People's hospital, Shanghai Second Medical University
Xiaoxi Lin, M.D.

- IF-2 **Invited lecture**
Craniofacial Vascular Anomalies
Consultant Craniofacial and Reconstructive Plastic Surgeon,
Birmingham Children's Hospital and Queen Elizabeth
Hospital, Birmingham, UK.
Hiroshi Nishikawa
- IF-3 **Management of the Arteriovenous Malformations and
Fistulas in the Head and Neck Regions**
Dept. of Neurosurgery, Osaka City General Hospital, Osaka,
Japan
Masaki Komiyama, M.D.
- IF-4 **Diagnosis and endovascular management of the body and
extremity AVMs**
Dept. of Radiology, Osaka University Graduate School of
Medicine, Osaka, Japan
Keigo Osuga, M.D.
- IF-5 **Management of Pediatric and Adolescent Patients with
Arteriovenous Malformation**
Division of Plastic and Reconstructive Aesthetic Surgery,
Tokyo Rosai Hospital, Tokyo, Japan
Shoji Watanabe, M.D.
- IF-6 **Management of the Intermediate to High Flow Vascular Malformations
- Comparison of Percutaneous Sclerotherapy, Transcatheteric
Sclerotherapy and Surgical Excision -**
Dept. of Plastic and Reconstructive Surgery, Hokkaido
University Graduate School of Medicine, Sapporo, Japan
Satoru Sasaki, M.D.

【シンポジウム】 第1日 4月13日(水)

『美容的観点からみた皮弁再建外科 - 遊離皮弁再建外科』

司会 名古屋大学形成外科 鳥居 修平
埼玉医科大学形成外科 中塚 貴志

- S -1 美容的観点からみた顔面再建に適した遊離皮弁の選択
香川大学形成外科 井川 浩晴
- S -2 輪郭重視部位に対する種々の thin flap の適用と結果
日本医科大学形成外科 小川 令
- S -3 美容的観点からみたマイクロサージャリーによる頭頸部再建
大阪医科大学形成外科 上田 晃一
- S -4 整容面に考慮した穿通枝皮弁による再建手術
岡山済生会総合病院 青 雅一
- S -5 整容的側面を重視した microdissected thin groin flap による
再建外科 千葉県救急医療センター形成外科 木村 直弘

- S -6 露出部 熱傷・熱傷瘢痕拘縮に対する皮弁手術方法の選択
社会保険中京病院形成外科 西堀 公治
- S -7 美容的観点から見た皮弁再建外科
- Donor の問題点からの提言 - 神鋼病院形成外科 田中 嘉雄
- S -8 穿通枝皮弁による美容的観点からみた再建外科
東京大学形成外科 権太 浩一

【シンポジウム】 第1日 4月13日(水)

『色素性疾患に対するレーザー治療の限界』

司会 東海大学形成外科 谷野 隆三郎
東京医科歯科大学形成外科 秦 維郎

- S -1 単純性血管腫に対するレーザー治療の限界
東京女子医科大学形成外科 河野 太郎
- S -2 色素性母斑に対するレーザー治療の検討
愛知医科大学形成外科 今津 章子
- S -3 当科における扁平母斑の治療成績 - Q スイッチ
アレキサンドライトレーザーと脱毛レーザーの併用
香川大学形成外科 宗内 巖
- S -4 組織学的所見から見た色素性母斑に対するレーザー治療の限界
愛媛大学形成外科診療班 中岡 啓喜
- S -5 扁平母斑に対するレーザー治療
慶光会大城クリニック 佐々木 克己
- S -6 先天性色素性母斑に対するレーザー治療
東海大学形成外科 宮坂 宗男
- S -7 扁平母斑におけるレーザー治療の限界
昭和大学形成外科 清水 祐紀
- S -8 巨大色素性母斑
東京慈恵会医科大学形成外科 栗原 邦弘

【シンポジウム】 第1日 4月13日(水)

『頭蓋顎顔面骨外科における従来の骨きり術と骨延長術の比較

- 適応と評価 Craniofacial Surgery』

司会 帝京大学形成外科 平林 慎一
金沢医科大学形成外科 川上 重彦

- S -1 頭蓋拡大のための骨延長法と従来法の比較 適応と評価
市立岸和田市民病院形成再建外科 久徳 茂雄
- S -2 頭蓋骨縫合早期癒合症における従来の骨きり術と骨延長術の
比較 欧米にも受け入れられる治療プログラムは？
佐賀大学形成外科 上村 哲司
- S -3 頭蓋早期癒合症の頭蓋形成術における従来法と骨延長法の比較 適応と
評価 大阪市立医療センター形成外科 今井 啓介
- S -4 Craniosynostosis に対する従来法と骨延長術の比較
昭和大学形成外科 門松 香一
- S -5 craniosynostosis 頭蓋形成における骨切り術と骨延長術
(内固定型、MCDO 型)の比較 自治医科大学形成外科 菅原 康志

- S -6 Craniosynostosis における従来法と骨延長法の比較
主として Bamboo-ware 法と MoD 法について
慶應義塾大学形成外科 中嶋 英雄
- S -7 Management of Craniofacial Dysostoses
- The Birmingham Craniofacial Unit
Consultant Plastic Surgeon Hiroshi Nishikawa

【シンポジウム】 第2日 4月14日(木)

『若返りのための各種スキンケア治療』

- 司会 日本医科大学形成外科 百束 比古
北里大学形成外科 内沼 栄樹
- S -1 ナノ粒子化オールトランスレチノイン酸(nano atRA)
を用いたしみ治療 東京大学形成外科 佐藤 克二郎
- S -2 トレチノインを rejuvenation の臨床的検討
横浜南共済病院形成外科 鈴木 敏彦
- S -3 ソルトピーリングと超音波導入による skin rejuvenation
東京女子医科大学形成外科 大久保 麗
- S -4 当センターにおける基本的なスキンケア
北里研究所病院 美容医学センター 田中 早苗
- S -5 美齢を目的とした多重治療(MTA:Multiple treatments for anti-aging)
日本医科大学形成外科 青木 律
- S -6 当院におけるスキンケア スキントリートメントとホームケア
阿部形成外科皮膚科クリニック 阿部 浩一郎
- S -7 皮脂腺電気焼却術でのスキントイトニングによる若返り効果
青山・小林クリニック 小林 敏男

【シンポジウム】 第2日 4月14日(木)

『頭蓋顎顔面骨外科における従来の骨きり術と骨延長術の比較

- 適応と評価 Maxillofacial Surgery』

- 司会 長崎大学形成外科 平野 明喜
昭和大学形成外科 佐藤 兼重
- S -1 Hemifacial microsomial における骨切り術と骨延長術の適応
- 顎変形の程度と咬合管理を考慮した治療法の選択
藤田保健衛生大学形成外科 奥本 隆行
- S -2 Hemifacial Microsomial に対する骨延長治療の適応について
慶應義塾大学形成外科 緒方 寿夫
- S -3 上顎および下顎骨延長術の適応と評価
- 従来の骨きり術との比較 -
東京大学顎口腔外科・歯科矯正歯科 森 良之
- S -4 上顎骨における従来の一期的骨切り術と骨延長術の比較 - 適応と評価 -
長崎大学形成外科 矢野 浩規
- S -5 上下顎骨きりを要する顎顔面骨異常症例に対する従来法と
骨延長術の比較
聖マリア病院形成外科 三川 信之
- S -6 顎骨延長術と骨切り術の適応
クリニック市ヶ谷 倉片 優

【シンポジウム】 第2日 4月14日(木)

『美容的観点からみた皮弁再建外科 - 局所皮弁再建外科』

		司会 順天堂大学形成外科	梁井	皎
		東邦大学形成外科	丸山	優
S -1	エキスパンダー法を用いた頭部巨大色素性母斑の治療についての検討	京都大学形成外科	神野	千鶴
S -2	内眦形成に有用な前進皮弁	富士森形成外科	林	寛子
S -3	美容的観点からみた皮弁による眼瞼部再建	信州大学形成再建外科	久島	英雄
S -4	美容的観点からみた皮弁再建外科 頬部皮膚欠損に Cervicofacial flap の有用性	長崎大学形成外科	田中	克己
S -5	外鼻、口唇部分欠損に対する unit 原理下皮弁再建の経験	東邦大学形成外科	岡田	恵美
S -6	皮弁形成術とティッシュエキスパンダ - を組み合わせた整容的再建	福島県立医科大学形成外科	梶川	明義

【シンポジウム】 第2日 4月15日(金)

『術式による唇裂最終癒痕の比較』

		司会 藤田保健衛生大学形成外科	吉村	陽子
		京都大学形成外科	鈴木	茂彦
S -1	直線に近い縫合線の片側唇裂初回手術とその最終癒痕	慶應義塾大学形成外科	玉田	一敬
S -2	新生児期の片側唇裂手術は患児にとって有効か - 長期治療経過からの検証 -	信州大学形成外科	杠	俊介
S -3	唇裂の最終癒痕：二次修正時の問題点	藤田保健衛生大学形成外科	吉村	陽子
S -4	マンチェスター法における両側唇裂の最終癒痕	北海道大学形成外科	川嶋	邦裕
S -5	当施設における DeHaan 原法と改良法との最終癒痕の比較	東京医科大学形成外科	渡辺	克益
S -6	両側唇裂最終癒痕：術式の違いによる癒痕の変遷	昭和大学形成外科	土佐	泰祥

【シンポジウム】 第2日 4月15日(金)

『美容的観点からみた皮弁再建外科 乳房再建外科』

		司会 東北大学形成外科	山田	敦
		大阪大学形成外科	細川	互
S -1	美容的観点からみた皮弁再建外科：乳房再建 ~ Marriage of Reconstructive & Aesthetic Surgery ~	北海道大学形成外科	山本	有平
S -2	遊離 TRAM flap を用いた美的乳房マウンド再建術	福岡大学形成外科	大慈弥	裕之
S -3	美容的乳房再建における筋皮弁のデザイン	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院形成外科	酒井	成身

- S -4 皮弁を用いた乳房再建術における美容的評価
大阪大学形成外科 矢野 健二
- S -5 皮弁内血行に基づく筋体・皮島の modification を施した
広背筋皮弁による美容的再建
杏林大学形成外科 三鍋 俊春
- S -6 三次元レーザー形状計測装置を用いた広背筋皮弁採取部の形状評価
近畿大学形成外科 蔡 顕真

(2) 第 1 4 回日本形成外科学会基礎学術集会

会 期：平成17年10月14日(金) 15日(土)

会 場：高輪プリンスホテル(東京)

会 長：一瀬 正治 千葉大学医学部形成外科学教室教授

下記の招待講演、特別講演、シンポジウム、座談会の他、研究発表が行われた。

【招待講演】 第1日 10月14日(金)

司会 京都大学形成外科 鈴木 茂彦

『ヒト ES 細胞株の樹立と医学応用 - なぜ万能細胞と呼ばれるのか』

京都大学再生医科学研究所 中辻 憲夫

【招待講演】 第2日 10月15日(土)

司会 東京女子医科大学形成外科 野崎 幹弘

『再生医療を実現する生体組織工学の実際

- 細胞に再生誘導の場を与える医工学技術、方法論 - 』

京都大学再生医科学研究所 生体組織工学研究部門生体材料学分野

田畑 泰彦

【特別講演】 第1日 10月14日(金)

司会 埼玉医科大学形成外科 中塚 貴志

『幹細胞システムの成り立ちとその分子基盤』

千葉大学 大学院医学研究院先端応用医学講座細胞分子医学

岩間 厚志

【シンポジウム】 第1日 10月14日(金)

『創傷治癒研究の新たな展開』

司会 川崎医科大学形成外科 久保 美代子

西部総合病院 高見 佳宏

S -1 創傷治癒促進のための表皮幹細胞利用とその可能性

聖マリアンナ医科大学形成外科 井上 肇

S -2 間葉系幹細胞を用いた創傷治癒・再生

長崎大学形成外科 秋田 定伯

S -3 胎児皮膚再生の関連遺伝子

慶應義塾大学形成外科 貴志 和生

S -4 虚血再灌流障害皮弁モデルを用いた創傷治癒研究の新たな展開

昭和大学形成外科 土佐 泰祥

S -5 慢性創傷における再上皮化遅延の機序解明

- 創傷治癒理論に基づいた治療法の確立を目指して -

川崎医科大学形成外科・美容外科 久保美代子

【シンポジウム】 第1日 10月14日(金)

『抹消神経修復成績向上を支える基礎研究』

- 司会 新潟大学形成外科 柴田 実
- S - 1 端側縫合を用いた神経移植法
- ラット顔面神経交叉移植モデルを用いた研究 -
大阪大学形成外科 松田 健
- S - 2 ラットの顔面神経 - 舌下神経の端側縫合による
double innervation の検証 北海道大学形成外科 古川 洋志
- S - 3 抹消神経再生におけるアルギン酸の除放材料としての発展
京都大学形成外科 太田 正佳
- S - 4 損傷脊髄に対する神経幹細胞移植療法の確立に向けて
慶應義塾大学形成外科 中村 雅也
- S - 5 神経再生における術後早期の神経血行の重要性
東京大学形成外科 光嶋 勲

【シンポジウム】 第2日 10月15日(金)

『脂肪研究の最前線と展望』

- 司会 名古屋大学大学院生命農学研究科 北川 泰雄
慶應義塾大学形成外科 貴志 和生
- S - 1 皮下脂肪筋膜組織の肉眼的構造と組織学的構造
慶應義塾大学解剖 今西 宣晶
- S - 2 成熟脂肪細胞の増殖様式と多機能性間質細胞としての役割
佐賀大学病因病態科学 戸田 修二
- S - 3 遺伝子導入した初代培養脂肪細胞の自家移植による病態修飾法の開発
千葉大学臨床遺伝子応用医学 伊藤 昌史
- S - 4 脂肪由来幹細胞：Adipose-derived Stem Cells(ASC)
名古屋大学生命農学科 北川 泰雄
- S - 5 脂肪組織由来幹細胞による組織再建
あいち小児保健医療総合センター形成外科 鳥山 和宏
- S - 6 脂肪由来幹細胞に関する動物基礎実験と再生医療への展開
日本医科大学形成外科 水野 博司
- S - 7 脂肪組織由来間葉系幹細胞による血液系疾患治療戦略
日本医科大学形成外科 小川 令
- S - 8 ヒト脂肪組織由来幹細胞(ASC)の characterization
東京大学形成外科 吉村 浩太郎

【シンポジウム】 第2日 10月15日(土)

『培養表皮・真皮の基礎と臨床』

- 司会 聖マリアンナ医科大学形成外科 熊谷 憲夫
京都大学形成外科 鈴木 茂彦
- S - 1 培養表皮移植の今後の展望
聖マリアンナ医科大学形成外科 松崎 恭一
- S - 2 安全な培養複合口腔粘膜の作製方法とその臨床応用
神戸大学形成外科 寺師 浩人
- S - 3 コラーゲンスポンジを足場とした培養皮膚、培養真皮の作製と今後の展望
京都大学形成外科 森本 尚樹

- S - 4 無細胞真皮マトリックス：培養皮膚の担体から組織再生の足場へ
西部総合病院形成外科 高見 佳宏
- S - 5 同種培養真皮のバンキングシステム
北里大学医療衛生学部人工皮膚研究開発センター 黒柳 能光
- 『毛の再生における up-to-date』
司会 国立病院機構熊本医療センター 大島 秀男
- S - 1 毛包と毛髪の脂肪酸解析
神戸大学形成外科 寺師 浩人
- S - 2 創傷治癒因子 IL 6 の毛成長への関与
洛和会音羽病院形成外科 田辺 敦子
- S - 3 毛包再生と幹細胞生物学
国立病院機構熊本医療センター形成外科 大島 秀男
- S - 4 毛包幹細胞制御の分子機構
慶應義塾大学発生分化生物学 久保田義顕
- S - 5 ヒト培養毛乳頭細胞を in vivo 毛包誘導能評価系についての検討
東京大学形成外科 井上 啓太
- S - 6 培養バルジ細胞シートによる毛包形成
千葉大学理学部生物学科 小林 浩士

【座談会】 第1日 10月14日(金)

『わが教室の研究室を代表して』

司会 北海道大学形成外科 山本 有平

発表者：古川 洋志(北海道大学形成外科)
吉村浩太郎(東京大学形成外科)
貴志 和生(慶應義塾大学形成外科)
小川 令(日本医科大学形成外科)
鈴木 義久(京都大学形成外科)
磯貝 典孝(近畿大学形成外科)
寺師 浩人(神戸大学形成外科)
秋田 定伯(長崎大学形成外科)

(3) 日本形成外科学会誌を編集・発行した。

第25巻 2号	平成17年 2月	86頁	4,200部
第25巻 3号	平成17年 3月	66頁	4,200部
第25巻 4号	平成17年 4月	74頁	4,200部
第25巻 5号	平成17年 5月	60頁	4,200部
第25巻 6号	平成17年 6月	56頁	4,200部
第25巻 7号	平成17年 7月	66頁	4,200部
第25巻 8号	平成17年 8月	56頁	4,200部
第25巻 9号	平成17年 9月	98頁	4,200部
第25巻10号	平成17年10月	64頁	4,200部
第25巻11号	平成17年11月	68頁	4,200部
第25巻12号	平成17年12月	83頁	4,200部
第26巻 1号	平成18年 1月	82頁	4,200部

(4) Scandinavian Journal of Plastic and Reconstructive Surgery and Hand Surgery を発行した。

第39巻 1号	平成17年 4月	64頁	4,000部
第39巻 2号	平成17年 7月	64頁	4,000部
第39巻 3号	平成17年 9月	64頁	4,000部
第39巻 4号	平成17年11月	64頁	4,000部
第39巻 5号	平成17年12月	64頁	4,000部
第39巻 6号	平成18年 3月	64頁	4,000部

(5) 学術研修会及びインストラクショナル・コースを下記の通り開催した。

1) 学術研修会

日 時；平成17年4月12日(火)午後12時30分 ~ 午後4時00分

会 場；新高輪プリンスホテル 国際館パミール 3F 『北辰』

テーマ；手の形成外科

題目および講師

- 1) 外傷 - 1：手の損傷の初期治療、筋膜弁を主とした軟部組織欠損の再建
松江赤十字病院形成外科 梶 彰吾
- 2) 外傷 - 2：腱・神経損傷
慶應義塾大学整形外科 中村 俊康
- 3) 外傷 - 3：指尖部損傷、切断指再接着
大津赤十字病院形成外科 石川 浩三
- 4) 先天異常 - 1：多指症、合指症など
金沢医科大学形成外科 島田 賢一
- 5) 先天異常 - 2：裂手症、短指症、拘扼輪症候群など
東京慈恵会医科大学形成外科 栗原 邦弘

2) インストラクショナル・コース

日 時；平成17年10月13日(水)午後1時00分 ~ 午後5時00分

会 場；高輪プリンスホテル B1F 『プリンスルーム』

テーマ；形成外科医に必要な皮膚腫瘍の知識

題目および講師

- 1) 皮膚腫瘍の診断学
国立病院機構大阪医療センター皮膚科 田所 丈嗣
- 2) 皮膚腫瘍の病理学
埼玉医科大学皮膚科 土田 哲也
- 3) 皮膚良性腫瘍、母斑(あざ)の治療
愛媛大学皮膚科形成外科診療班 中岡 啓喜
- 4) 皮膚悪性腫瘍の治療
神戸大学形成外科 寺師 浩人
- 5) Vascular Malformation の治療
北海道大学形成外科 佐々木 了

(6) 日本形成外科学会専門医の審査を専門医認定委員会において行った。

平成17年度専門医合格者氏名(受付順敬称略)

木下 涼子	柴田 健了	戎谷 昭吾	高橋 範夫	鄭 栄鳳
松井 雪子	吉本 浩	徳田真紀子	有馬 裕子	澤田 彰史
福田奈津恵	石井 直弘	中島 透	角谷真由子	萩家 康弘

竹中 基晃	藤本 卓也	辻 隆治	吉川 勝宇	大西 文夫
江藤ひとみ	萬木 聡	中澤 学	西川 雄希	矢野 志春
工藤 英樹	齋藤 晋	安田 順子	本間 豊大	廣田龍一郎
青柳 和也	秋田 浩二	酒井 敦子	内谷 栄一	多田 宏行
大谷 博	大石 正雄	去川 俊二	大和 義幸	内田 龍志
荻野 晶弘	高瀬 真記	石田 勝大	真柴 久実	見目 和崇
神子 良康	坂 いづみ	浅野 隆之	文元 裕道	大内 邦枝
濱畑 淳盛	工藤 信	藤津美佐子	大原 博敏	佐々木京子
藤村 大樹	加藤 愛子	谷口 俊子	宮下 松樹	
河合建一郎	奥村 興	古賀 憲幸	池野屋慎太郎	
諸富 公昭	楠原 廣久	新明 康宏	久富 剛	
山口 悟	谷口 由紀	多田 英行	清野 広人	
藤井海和子	蔡 顯真	黒岡 定浩	風戸 孝夫	
大木 琴美	清水 雄介	内山 英祐	和田 邦生	

合計 79 名 (応募者 98 名)

(7) 日本形成外科学会認定施設の審査を認定施設認定委員会において行った。

平成 17 年度新認定施設名

【地 区】	【施 設 名】	【登録番号】
関 東	東京労災病院形成外科	06 - 397 A
	武蔵野赤十字病院形成外科	06 - 398 A
中 部	富士市立中央病院形成外科	06 - 561 A
	榛原総合病院形成外科	06 - 562 A
中国・四国	高知医療センター形成外科	06 - 733 A
九 州	中部徳洲会病院形成外科	06 - 847 A

(8) 日本形成外科学会専門医更新を専門医生涯教育委員会において行った。

A) 平成 18 年度専門医更新者氏名 (順不同敬称略)

秋元 正宇	久徳 茂雄	難波祐三郎	宮田 昌幸	朝蔭 洋子
飯塚 雄久	小坂 和弘	野口 昌彦	村下 理	石田 有宏
伊波 博雄	佐原慶一郎	野崎 忍	牟禮 理加	稲川 喜一
井上 雅博	鈴木 隆	野田 武志	森岡 康祐	井上 幸彦
井上 美栄	武石 明精	橋本 昌明	森川 一彦	井上 尚子
芋川 英紀	竹内 英二	蓮見 俊彰	山口 明伸	今井 章仁
上里 尚美	竹内 正樹	畑谷 芳功	山口 貴嗣	今泉 敏史
内山 清貴	田中 正英	浜島 昭人	山口 美彦	岩田 浩嗣
大塚 尚治	千葉 理	平野 哲	山路 仁	江口 智明
岡本 年弘	塚原 孝浩	福田 慶三	山下 理絵	岡田 恵美
岡山 直靖	土井 秀明	藤尾 由子	山田 朗	加藤 友紀
奥本 和生	富田 浩一	藤田 龍哉	山本 光宏	嘉陽 宗隆
加王 文祥	中木 義浩	藤盛 成裕	山本 稔	木内 達也
上 茂	中林 伸之	松村 一	与座 聡	菊池 二郎
河野 恵美	中村 正也	三澤 正男	渡辺 敏成	岸邊 美幸
岸本 麻子	南雲 正人	水戸部知代	秋田 定伯	栗田 和宏

黒田 周一	蘇 雅宏	丹生 淳史	森本 尚樹	島田 健一
小浦場祥夫	高瀬 税	畑 寿太郎	矢島 和宜	三宅 淳一
佐藤 俊昭	高見 薫	畠 真也	安田 昇平	吉種 克之
佐藤 治明	館下 亨	林 淳也	山本 雅之	大浦 武彦
佐藤 英明	田中 祝	日下志 巖	山本 有祐	秋山 正博
柴田 佳子	田中 達典	平田礼二郎	横田 和典	石原 秀一
島田 賢一	土佐眞美子	平野亜佐子	力丸 英明	須藤 聡
新沢 博子	利根川 守	深井 孝郎	白澤 友裕	西山真一郎
末吉 修	永竿 智久	福井 雅士	惣角 卓矢	古川 雅祥
杉本 陽子	中田 洋子	牧野 良彦	池田 真理	
鈴木 昌秀	中村 恭介	三好 宏	市田 正成	

以上 1 3 3 名 (申請者 1 3 3 名)

B) 日本形成外科学会専門医生涯教育制度細則第 1 1 条並びに専門医制度細則
第 2 9 条第 4 項により専門医資格を取り消される者 (順不同敬称略)

荒井 正雄	蔭原美和子	清水 靖夫	平岡 千枝	渡辺 玄一
荒木 望	川嶋 孝雄	鈴木 出	廣松 直幸	渡辺美由紀
池田 譲治	岸本 武	鈴木 邦夫	堀井 勝	筒井 賢一
井出 克樹	北島 美信	田島 弘	松浦 美暁	大西 勝
内田 彰子	久野 佑三	田辺 稔	松永 若利	
大久保正智	久保 英一	都筑 賢一	松本 維明	
岡山 英世	小島 和彦	西村 亮	三浦 良雄	
奥村講准朗	後藤 健吉	橋本 洋平	三田 均	
尾崎 正美	阪田 和明	長谷川 隆	室田 英明	

以上 4 0 名